



鈴木啓資
Keishi Suzuki

ピアノコンサート

＜演奏予定曲目＞

- ★リスト：軽薄者の羊飼い
- ★リスト：ハンガリー狂詩曲第12番
- ★ドビュッシー：前奏曲集第2巻より第6曲「風変わりのラヴィーナ将軍
その他

- 平成30年8月17日(金)
- 16：00～16：45
- 場所：国立国際医療研究センター病院
中央棟 地下1階 アトリウム

鈴木啓資

Keishi Suzuki



静岡県島田市出身。静岡県立藤枝東高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。ハンガリー政府給費奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学(リスト音楽院)ピアノ修士課程を首席卒業。大学3年次に大学より短期留学奨学金を得て、フィンランドのシベリウス音楽院に留学。

2017年、世界的なリストの権威、Leslie Howard氏が審査委員長をつとめる、The Liszt Society International Piano Competition (イギリス)で優勝。氏に音楽性と才能を認められた。この他にも国内外で受賞を重ねている。

ピアノデュオにも力を入れており、大学3、4年次の学内試験においてトップの成績を修め、修了演奏会に出演。大学の学内オーディション合格者によるソロ・室内楽定期演奏会に出演。第37回ピティナ・ピアノコンペティション2台上級部門ベスト4賞など、アンサンブルでも高い評価を受けている。また、指揮者としての活動もしており、とりわけ弾き振りには積極的に取り組んでいる。

日本のみならず、留学先のハンガリーではAnima Musicae室内管弦楽団と弾き振りで共演するなど、海外においても弾き振りの活動を行っている。

アルディフィルハーモニー管弦楽団主宰、エト・フィルハーモニクス・ゼネカー指揮者。

現在、東京音楽大学大学院博士後期課程1年に在籍。ピアノを村上隆、ガーボル・ファルカシュの各氏に、指揮を野口芳久氏に師事。

ピアノおよび指揮活動を活発に行うとともに、後進の育成やラジオ番組出演など、幅広い活動を繰り広げている。

2018年3月、デビューアルバム「Memories from Eastern Europe」を発売し、好評を得ている。